

委員会活動報告書

委員長名 村嶋 幸代

【委員会名】 教育評価推進委員会	
【メンバー】 ◎村嶋 幸代(湘南医療大学)、○神崎 由紀(山梨大学)、¥矢島 正榮(群馬パース大学)、 麻原 きよみ(大分県立看護科学大学)、荒木田 美香子(川崎市立看護大学)、 小野 治子(大分県立看護科学大学)、中山 直子(神奈川県立保健福祉大学)、 本田光(札幌市立大学)、吉岡京子(東京大学) オブザーバー 大河内彩子(熊本大学) 50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名	
【活動方針】 1. 保健師教育における分野別認証評価の推進について検討を行う。 2. 保健師教育における教育評価の試行について準備を行う。 3. 保健師教育の質を保証する団体・組織の検討を行う。 4. 保健師教育評価基準の継続的实施による教育体制のモニタリングを行う。(体制委員会から移動)	
2025(令和7)年度	
達成目標	1. 保健師教育における分野別認証評価の推進について検討を行う。 2. 令和6年度に検討した評価する組織や体制、評価方法、評価の内容(評価の手引き)を作成し、試行に向けて準備を行う。 3. 理事会の決定(会員校の合意?)を得て、保健師教育の質を保証する団体もしくは連合体の設立についての道筋をつける。 4. 教育体制のモニタリングとして、会員校への調査など評価基準の継続的な実施を行う。
活動報告	1. 委員会を6回開催し、オンラインにて5回、対面で1回実施した。 前半は9月の夏季研修会の内容やスケジュールの調整を教育体制委員会と協働で実施し、理事会や夏季研修会での議論を重ね、保健師教育の評価やその在り方について検討した。 2. 文部科学省の「知の総和」答申を受けて、分野別評価の在り方などを検討した。分野別評価導入日合わせ、保健師教育評価を担う体制を新たに整備する必要があり、推進委員会の役割を「項目策定・下案作成・方向性の提示を行う」とし、助産師教育課程の評価項目と動向、保健師教育の故赤利と到達度、教育体制委員会の作成した評価項目をストラクチャー／プロセス／アウトカムの3層で再整理した。 3. 今後は、①アウトカム評価指標およびエビデンス要件の整理。②課程形態別(学部・専攻科・大学院)評価基準の整理方法の検討、③理事会等への説明を見据えた評価基準案の構造化について引き続き検討する必要がある。